



情報提供日:令和8年1月29日

＜事業費総額:約7億1千万円＞10種の多彩なメニューで市民生活をサポート！ 若者世代には総額8,000円(商品券+デジタルポイント)、給食費無償化をはじめとする 「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」活用事業の準備状況

龍ヶ崎市では、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」などを活用した各種事業の実施に向けて準備を進めています。

物価高騰が長期化する中、市民の皆さまの生活を直接的に支援することを最優先としながら、市内の幅広い事業者などにも支援が行き届くよう、10種の多彩なメニューをそろえています。

これらの事業には、令和8年1月の補正予算により決定した事業と、令和8年度当初予算に計上している事業が含まれています。なお、本市独自の事業は4月以降準備が整い次第実施します。

主な事業は以下の通りです。

生活者支援 全市民に3,000円分の商品券／19歳から39歳には5,000円分のポイントを追加

◆龍ヶ崎暮らし応援商品券事業(予算:2億5,820万円)

市民1人当たり3,000円分の商品券を配布



◆若者世代暮らし応援ポイント事業(予算:9,570万円)

19歳から39歳の若者は、上記の「龍ヶ崎暮らし応援商品券事業」に加え、デジタルポイント5,000円分を付与。

※対象者想定:15,600人

事業者支援 法人事業者には6万円、個人事業者にも3万円を補助

◆事業者等物価高騰対策事業(予算:8,282万円)

市内の事業者に向けて補助金を交付します。

法人事業者:6万円、個人事業者:3万円



◆農業者等物価高騰対策事業(予算:577万円)

市内の農業者に向けて補助金を交付します。

法人事業者:6万円、個人事業者:3万円

こども・子育て世代への支援 国実施事業に加え、市内小中学校の給食費を1年間無償化！

◆小中学校学校給食費無償化事業(予算:1億4,468万円)

物価高騰の中で、十分な質・量の給食を提供するため、国の交付金だけでは不足する小学生分の食材費のほか、中学生分の食材費の全額を市が負担することで、市内の小中学校の学校給食費を1年間無償化します。

・国が全国一律で実施するとした事業

◇物価高対応子育て応援手当(予算:1億9,572万円)

児童手当の受給者等に対し児童1人当たり2万円を給付します。



■ 参考資料:物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金推奨事業メニュー活用事業 一覧

担当課	龍ヶ崎市 総合政策部 企画課 総合政策グループ 担当者:蛯原・戸崎 (えびはら・とざき) 連絡先:0297-60-1516(直通)
-----	--